

正心会

みちのり

発行所 社会福祉法人 正心会

老人福祉施設 さぎそう園

〒666-0152 川西市丸山台3丁目5番地の6

TEL/072-794-7600代 FAX/072-794-7573

総合福祉施設 ハピネス川西

〒666-0025 川西市加茂3丁目13番26号

TEL/072-755-1313代 FAX/072-755-1314

ホームページアドレス: <http://www.seisin.or.jp>

平成29年12月
第53号



ごあいさつ

平成二十九
年も残すところあと数日となりました。
今年も皆様の心に多くの良き思い出があったことと思います。

正心会の機関紙『みちのり』を通して少しでも皆様と今年一年の思い出を分かれましたことをとても感謝しております。地域との関わりをできるだけ多く持つことで御利用者の皆様も大変喜んでおられました。これから機会あるごとに参加させて頂きたいと思っています。

この時期になりますと例年慌しくなるものですが、静まり返った街並みを見たり、早朝の清々しい気分を改めて感じ取れる良い機会だと思えます。どうか少しの間、心の洗濯をする時間を作って頂き新年をお迎えください。

北陵文化際に御利用者様の作品を展示させて頂きました。

花紙を利用した作品はとても手間がかかりましたが、見事な作品にできあがりしました。



「ハピネス川西秋まつり」を開催しました!!

去る11月11日(土)に「ハピネス川西秋まつり」を開催しました。川西市立川西南中学校吹奏楽部の皆様による演奏から始まり、障がいのあるなしに関わらずダンスを楽しむチーム「DUAL RING (デュアルリング)」の皆様によるダンスパフォーマンス、のど自慢大会、和太鼓「みのり」の皆様の演奏や体験会、「にしもく合同会社」様のおが粉を使った工作体験ブースなど内容は盛りたくさん。飲食販売ブースも「ル・クロワッサンショップ」様のパン販売や「ジョブサポート希望」様の野菜販売、カレー・からあげ・たこやき、ハピネス手作りの焼き菓子や野菜販売もあり、たくさんのお客様に来て頂き、大盛況に終わりました。

ご協力いただいた皆様に感謝致します。



和太鼓「みのり」



ゲームコーナー 飴すくい



DUAL RING



川西市立川西南中学校吹奏楽部



のど自慢大会



しあわせカップケーキ

行事報告

ハピネス

障がい者デイサービスでは10月に万博公園内の水族館「ニフレル」に行ってきました。

キレイなお魚やホワイトタイガーに会ってきました。天気も良くて楽しかったです。



「ワニと一緒に記念撮影」

作業所でも
秋の外出をしました！



ユニットピアささやまでバーベキュー



須磨海浜水族園

さぎそう園

●猪名川町立中谷中学校吹奏楽部

去る、10月14日、今年2回目の演奏会を猪名川町立中谷中学校吹奏楽部の皆様に披露して頂きました。

楽器の奏でる迫力ある演奏に圧倒されながら美空ひばりさんや服部良一さんのヒット・メロデーなど、ご利用者にとって懐かしいメロディーを楽しんでいただきました。

今年度をもって、定年退職される顧問の森本先生、そして吹奏楽部の皆様、素晴らしい演奏を本当にありがとうございました。



●感染症研修

去る、9月26・27日、生駒病院より藤田看護師長を講師にお迎えし感染症研修を行いました。

研修では代表的な感染症や皮膚疾患に対する基礎知識、その対応の仕方について実際の症例を写真で紹介するなどとても分かりやすい講義をしていただきました。



～思い出多い野球チームと職場大騒動～



最終列中央 青ジャンパーの方がご本人

も勝つことのできなかった東谷小学校との対戦で見事勝利できたことや、教え子の中には地元の中学校を卒業後、四国の強豪校「明德義塾」の野球部に入り見事甲子園出場を果たした子供もいました。本当に嬉しかったです。

仕事は大丸百貨店の子会社でピーコック(孔雀)という会社に40年間お世話になりました。朝早く車で千里まで行くのは大変でしたけれども、無事に定年まで勤めさせていただいたのは本当に感謝です。上司から無理難題を言われても黙って働き続けた自分を褒めてやりたいです。そんな会社でしたが、その40年間で一番の思い出と言えばやはりあの事件ですね！

その当時私は大阪の枚方市で働いていましたが、なんとアメリカ合衆国大統領J.F.ケネディーの弟ロバートケネディー夫妻(当時は司法長官)が私の勤務していた店舗に訪問されることになったのです。それはそれは大変な騒ぎでしたよ。数日前から警察、機動隊が店舗の中をひっくり返すようにして捜査し、不審物がないかなど徹底的に調査したので仕事なんかできるわけありませんでした。訪問された当日は、1m間隔に警察官が列を作っているの了我々はまるで案山子のように突っ立っているだけで目玉のみ動かせたというぐらいでした。どうして我々の店舗が選ばれたのか？また、何の為に来られたのか未だに分かりませんが、その時の映像がもし残っていたら是非見たいものですね。それ以外のごく普通のサラリーマン生活でしたが、その長いサラリーマン時代にタバコと酒がしっかりと身についてしまい体を悪くしてしまったのは残念なことです。今は体を休め好きな野球を見ながらあの頃の教え子達は今どうしているのだろうと思いを馳せています。



後列左から3人目がご本人

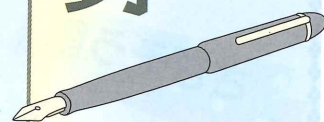


さぎそう園
特養
わかやま ひでお
若山 秀雄様

私

め

見聞録



今回は「さぎ
そう園」特養に
入所されてい
ます若山秀雄
様にお話を聞
きました。

人財発掘

おたから

町の修理屋さん



ハピネス川西 管財課
町 真一さん

管財課で運転手兼介助員として勤務されている町さんですが、電気工事や電子機器に関する経験を活かして、施設で壊れたリモコンから洗濯機まで何でも修理して下さっています。

ハピネスに来る前はどんな職業を？

電気工事の会社では、パチンコ店の台の設置に関する木枠を作ったり配線を行っていました。また、浄水機を取り付ける為に水道の配管を工事したり、エアコンを取り付ける為に壁に穴を開けたりと、何でもしました。

その後、電子機器の設計・製造の会社に勤め、飛行機の部品や深海調査用の電源ユニットの基盤を作り、配線をつなげる仕事をしました。

当時培った技術が役立っているんですね。

そうですね、電気工事の経験は、水漏れの補修や介護用ワゴン(回診車)の修理などに役立っています。電子機器の知識を活かし、家電製品の中を開けて基盤の修理をしています。

もう捨てるしかないとかきらめた物でも、町さんの手にかかれば直ってしまうのでいつも驚いています！

～防災の取り組み～

正心会では、災害時でも入居者の皆様に食事を提供できるような取り組みを進めております。

さぎそう園では備蓄した白米をプロパンガスで炊いて提供することが可能です。

一方ハピネス川西ではガスが止まった場合に備え、水でも作れる「アルファ化米」という保存食を備蓄しております。

11月に栄養課職員がアルファ化米を作る訓練を行い、作業所のご利用者に試食して頂く形で提供しました。今回はお湯で作った「五目ご飯」を提供しました。少し硬い部分があったり、味が薄い部分はあったようですが、非常用としては美味しく食べられるのではないかと好評でした。



作り方

1. 袋を開け、中身を出す



2. 具を入れて混ぜる



3. 水(湯)を注ぎ、袋の口を閉じる



4. 水なら 60 分、お湯なら 15 分待つ
5. 出来上がったらく混ぜて完成



まかせて下さい。
施設の修理、おまかせします!!

— ありがとうございます
— いろいろ修理をお願いします!

— ねじを締めなおす
— だけでも長持ちする
— ものです。

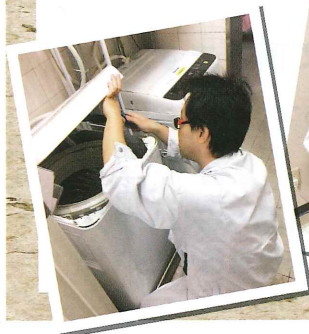
少しでも「おかしいな?」と思ったら僕を呼んで下さい。不具合があるのに無理して使うと、部品が壊れて修理ができなくなってしまう。例えば、電源の入りが悪い時に、何度もスイッチをパチパチすると中の基盤が焼けてしまうことがあるんです。

— 最後に、家電や備品を長持ちさせる為のアドバイスは?

父が何でも自分で修理する人だったので、その影響が大きいと思います。小学生の時にテレビのアンテナ線をつないだことから始まり、10代20代の時はバイクや車をいじっていました。ターボのタービンを削って改良したりもしましたよ。

— いつも現場の事を考え、普段から設備の点検をして下さっていますね。
— 小さい頃から修理が得意だった?

現場の介護や支援が滞ることがないよう、できるだけ修理で貢献したいです。現場を陰で支えることが出来たらいいな、と思ってやっています。



介護技術講習会・認知症予防教室を ハピネスで開催しました。

この度、平成29年11月20日に兵庫県の委託事業である介護技術講習会を、27日に認知症予防教室をハピネス川西で開催しました。

地域の方に参加して頂き、排泄の介助方法、車椅子の操作手順や移動方法、認知症を予防する為に日々できる事や家族の心構え等について、施設職員による講習を実施させて頂きました。

皆様、体を動かし楽しみつつ真剣に聞き入っておられました。



・さぎそう園からのお知らせ・

介護技術講習会のご案内

内容：認知症への理解と接し方、足浴で心も体も温まろう!!

日時：平成30年1月16日(火) 10:00~12:00 **場所**：さぎそう園 介護者教室

募集人数：定員40名(参加は無料です)

お問い合わせ：さぎそう園 072-794-7600(担当 谷川、小東)

お申込み：開催3日前までに上記担当にご連絡ください。

認知症予防教室のご案内

認知症予防教室

講師：さぎそう園生活相談員・係長・前野昭彦
さぎそう園生活相談員・主事・杓谷公江

講演内容：①認知症の理解・基礎知識

②認知症の方への接し方

③周辺症状への対処

④自己チェックリストの体験

日時：平成30年3月16日(金)
10:00~12:00

場所：さぎそう園 介護者教室

募集人数：定員40名(参加は無料です)

お申込み：さぎそう園 072-794-7600
担当 前野

※参加ご希望の方は、2月28日(水)までに上記
担当までお申込みをお願い致します。なお、定
員になり次第締め切らせて頂きます。

興味のある方はお気軽にお問い合わせください

ハピネス川西ケアハウス

入居希望者受付中



自立した健康で豊かな生活をスタッフ一同心をこめてお手伝いさせていただきます。

【対象】

- 60歳以上の方
- 自炊が困難など一人で生活するのに不安がある方

(ご夫婦の場合はどちらかが60歳未満でも可)

※見学・入居申込みは随時承っております。
お気軽にお電話下さい。

●お問い合わせ ● **ハピネス川西ケアハウス**
TEL 072-755-3317